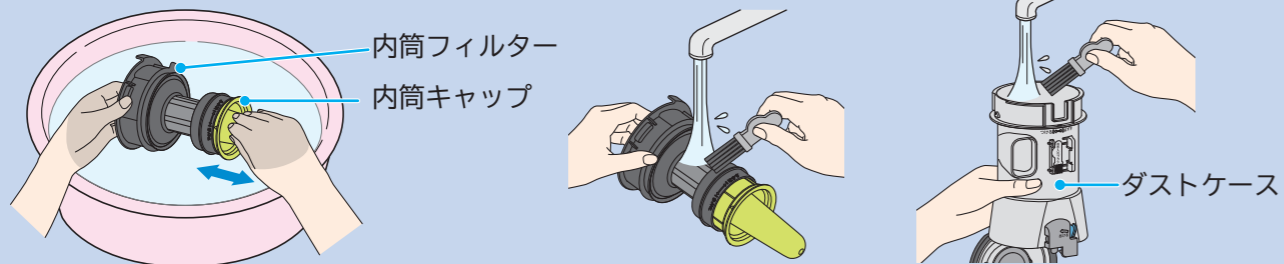


2

内筒フィルター・ダストケースを水洗いする

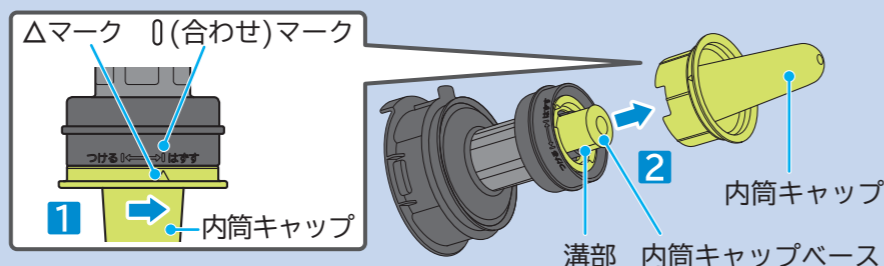


内筒キャップを矢印の方向に10回程度動かして水洗いしてください。

内筒キャップを取り外してお手入れする場合

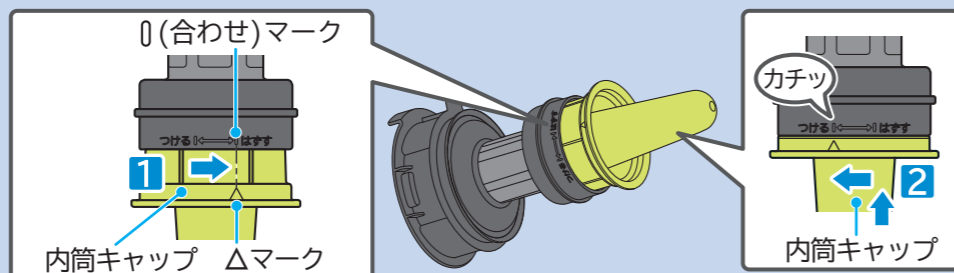
■取り外しかた

- 1 内筒キャップを回し、△マークを「はずす」の〇(合わせ)マークに合わせる
- 2 内筒キャップを矢印方向に取り外す



■取り付けかた

- 1 内筒キャップの△マークを「はずす」の〇(合わせ)マークに合わせる
- 2 内筒キャップを押しつけながら、「つける」の〇(合わせ)マーク方向に「カチッ」と音がするまで回す

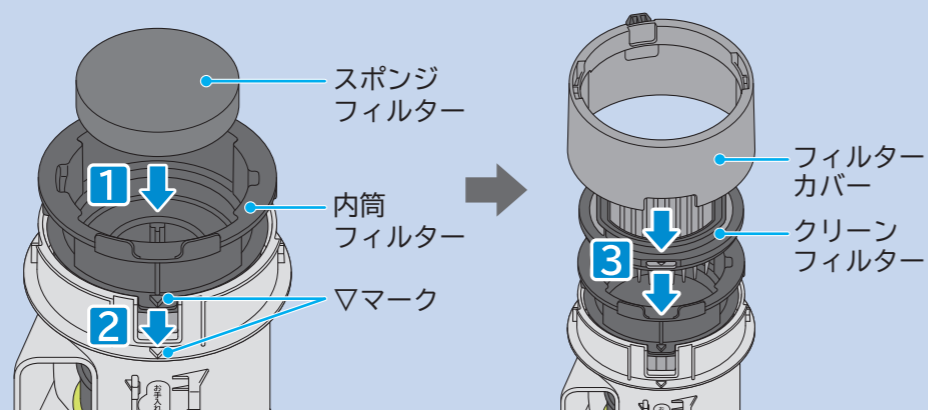


- お願い**
- 溝部にごみがたまっている場合は、水で流してください。
 - 内筒キャップを取り付けて運転してください。内筒キャップベース内にごみがたまり、故障の原因となります。

3

よく乾かしてから、内筒フィルターを取り付ける

- 1 スポンジフィルターを内筒フィルターに取り付ける
- 2 内筒フィルターの▽マークをダストケースの▽マークに合わせる
- 3 クリーンフィルター、フィルターカバーを取り付ける →(P.3)



お困りのとき

修理を依頼される前に、「取扱説明書」の「お困りのとき」をもう一度ご確認ください。

日立 充電式掃除機 スティックタイプ(コードレス式)

カンタンお手入れガイド

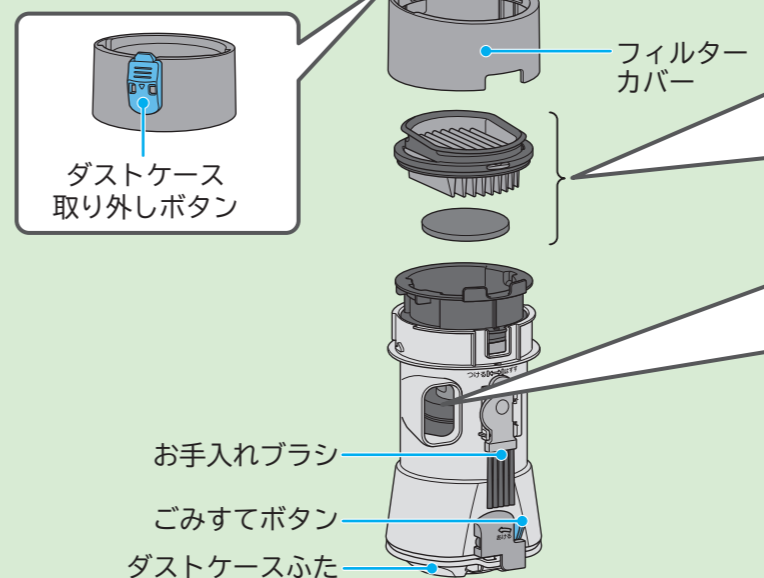
詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。また「取扱説明書」の「安全上のご注意」をお読みいただき、正しくお使いください。

サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらぬ」という特長を持っていますが、強い吸込力で掃除していただくためには、こまめなごみ捨て、フィルターのお手入れをおすすめします。

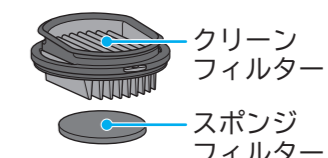
「ダストケース」の構成

※イラストは「スティックタイプ(コードレス式)」クリーナーの代表機種でご説明しています。

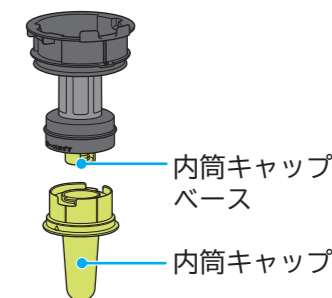
■ダストケース



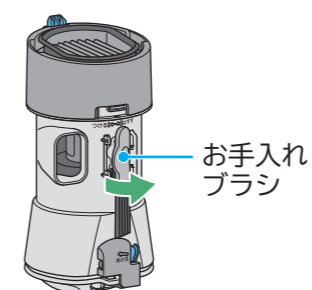
■クリーンフィルター・スポンジフィルター



■内筒フィルター



お手入れブラシは、矢印の方向に取り外してください。



「運転中に吸込力が弱くなる、または運転中に止まるとき」、「充電しても運転時間が短い、または運転しないとき」

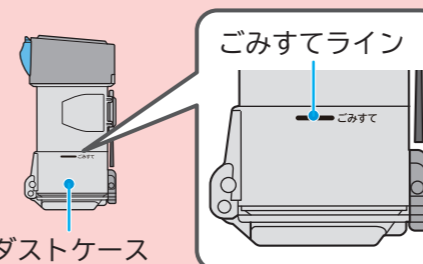
- ※表示ランプが「赤点滅」する
- ダストケースのごみを捨て、クリーンフィルター・スポンジフィルター・内筒フィルターをお手入れ(水洗い)してください。→(P.3)



ごみすてラインの確認のしかた

お掃除が終わったら運転を止め、「ごみすてライン」を確認してください。

■ダストケース内のごみが「ごみすてライン」を超えていないか確認する



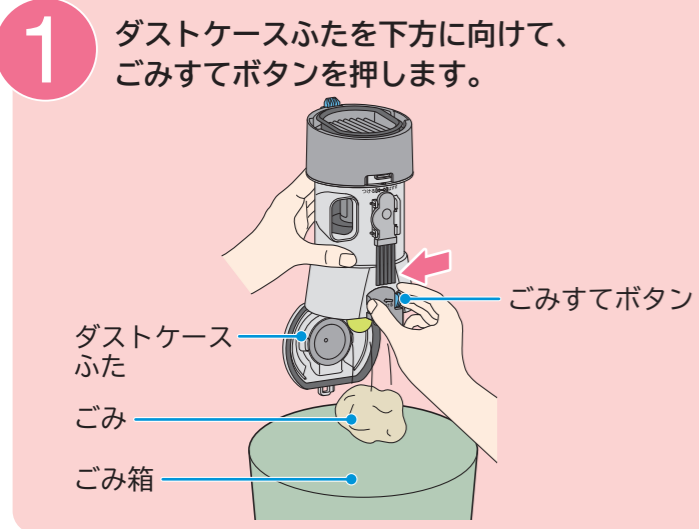
- ダストケースのごみ捨ての際は、1「ダストケース」と2「クリーンフィルター」のごみを捨ててください。→(P.2、3)
- 内筒フィルターにごみが巻き付いて取れない場合は、内筒フィルターを取り外してお手入れしてください。→(P.3、4)

ごみの捨てかた

ダストケースのごみは、「ごみすてライン」(目安)を超える前に捨ててください。

1 「ダストケース」のごみを捨てる

1 ダストケースふたを下方に向けて、ごみすてボタンを押します。



2 付属のお手入れブラシで、ごみやほこりを取り除く

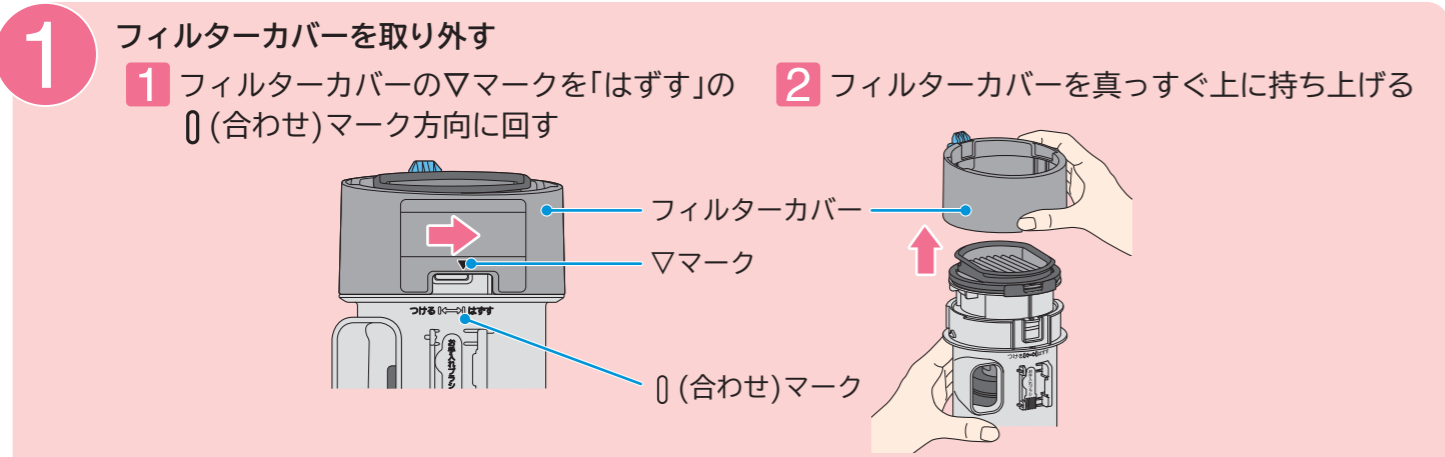


2 「クリーンフィルター」のごみを捨てる

1 フィルターカバーを取り外す

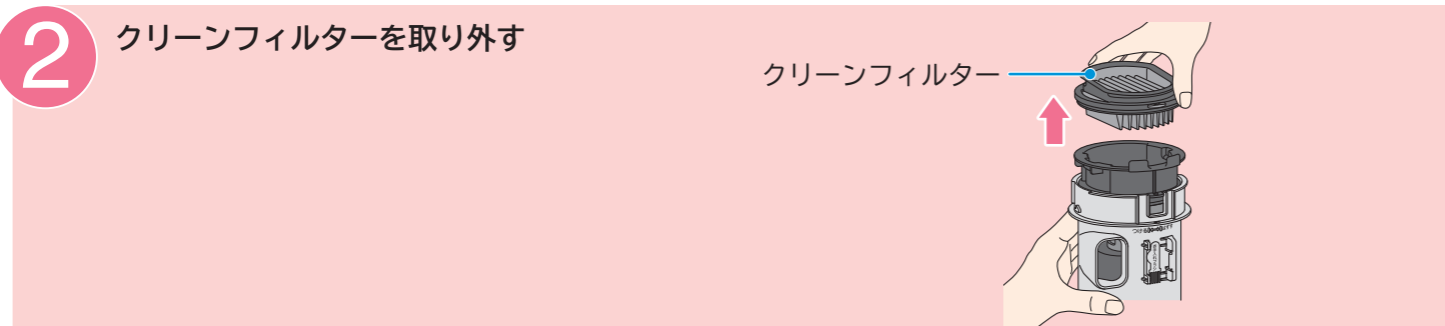
1 フィルターカバーの▽マークを「はずす」の∪(合わせ)マーク方向に回す

2 フィルターカバーを真っすぐ上に持ち上げる



お願い フィルターカバーを強く握らないでください。変形、破損の原因となります。

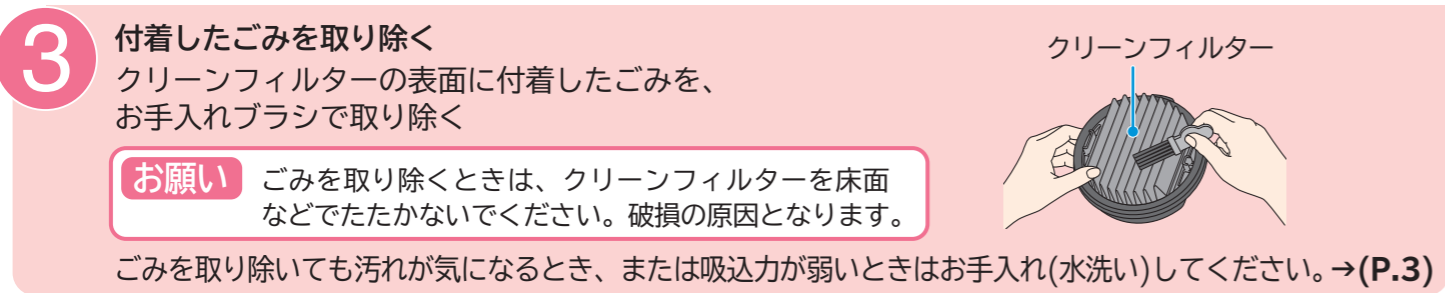
2 クリーンフィルターを取り外す



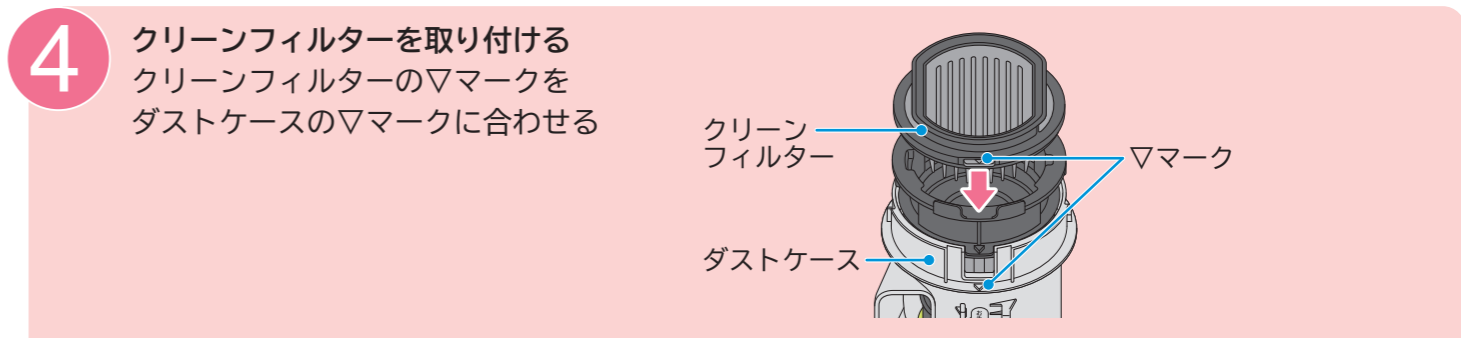
3 付着したごみを取り除く
クリーンフィルターの表面に付着したごみを、お手入れブラシで取り除く

お願い ごみを取り除くときは、クリーンフィルターを床面などでたたかないでください。破損の原因となります。

ごみを取り除いても汚れが気になるとき、または吸込力が弱いときはお手入れ(水洗い)してください。→(P.3)



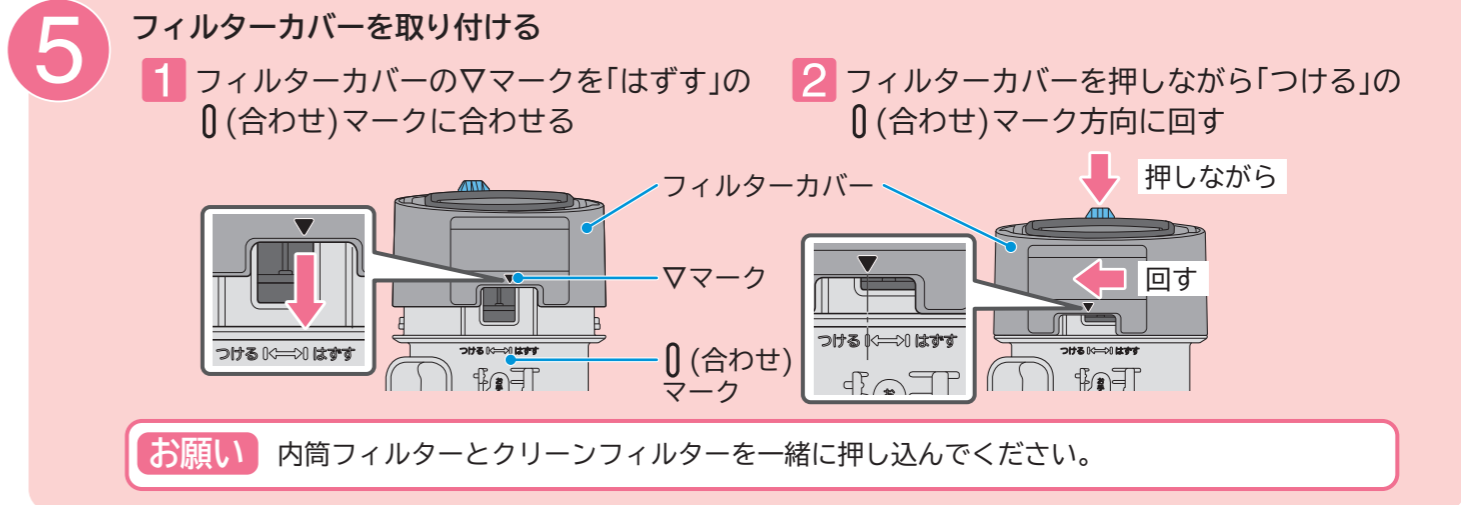
4 クリーンフィルターを取り付ける
クリーンフィルターの▽マークをダストケースの▽マークに合わせる



5 フィルターカバーを取り付ける

1 フィルターカバーの▽マークを「はずす」の∪(合わせ)マークに合わせる

2 フィルターカバーを押しながら「つける」の∪(合わせ)マーク方向に回す



お願い 内筒フィルターとクリーンフィルターと一緒に押し込んでください。

お手入れのしかた

- サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらぬ」という特長を持っていますが、強い吸込力で掃除していただくために、こまめなフィルターのお手入れをおすすめします。
- 水洗い後は、自然乾燥させてから本体に取り付けてください。クリーンフィルター、スポンジフィルターの乾燥には約24時間必要です。(乾燥時間は環境や季節によって異なります)

お願い ●付着しているごみは、軽く落としてから水洗いしてください。
●付属の「お手入れブラシ」以外のブラシは使用しないでください。

1 「フィルターカバー」・「クリーンフィルター」・「スポンジフィルター」を水洗いする

- ・フィルターカバー・クリーンフィルターをお手入れブラシで水洗いする
- ・スポンジフィルターを水で軽く押し洗いする
- クリーンフィルターのひだの奥にたまったごみを水で流してください。
- 十分に自然乾燥してください。(乾燥時間は環境や季節によって異なります)
- 取り外した逆の手順で取り付けてください。



注意 けがのおそれあり
ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを誤って吸い込んでいる場合があります。注意してお手入れしてください。

2 「内筒フィルター」を水洗いする

1 内筒フィルターをまっすぐ上に引き上げる

お願い 引き上げるときにごみがおぼれる場合があります。新聞紙などの上で外してください。

